



常陸大宮市



HITACHIOHMIYA CITY
IBARAKI PREF. JAPAN

常陸大宮市 議会広報

第65号

令和3年2月10日
発行 常陸大宮市議会

主な
内容

第4回定例会—P2～P3

議決一覧—P4

常任委員会審査Pickup—P6～P7

一般質問—P9～P18

まちかどから—P20

条例 制定

議案第99号

常陸大宮市営グラウンドの設置 及び管理に関する条例

西野内貸農園を用途廃止するとともに、西野内運動公園を新たに「市営グラウンド」として位置付けるものです。

施行期日 令和3年4月1日



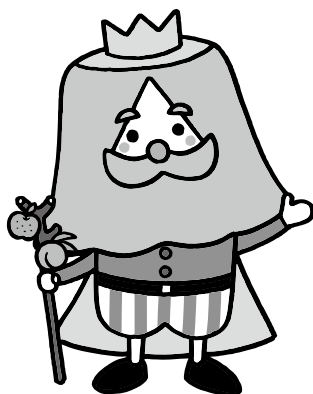
西野内グラウンド

協定の 締結

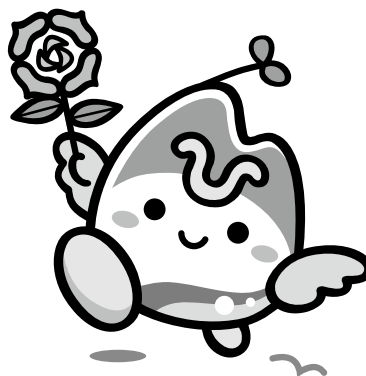
議案第103号

友好都市協定の締結について

常陸大宮市と宮城県蔵王町は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるパラオ共和国のホストタウンとして、相互に連携しホストタウン交流事業を推進してきました。こうした経緯を踏まえ、両市町間における災害対策支援、教育文化、産業観光などの多面的な連携や交流を図るために締結するものです。



蔵王町
ざおうさま



常陸大宮市
ひたまる

令和2年 第4回 定例会

会 期
12月7日から
12月18日まで

専決処分
1件

令和2年度決算
1件

条例改正
7件

条例制定
1件

財産の取得
1件

協定の締結
1件

指定管理者
15件

指定金融機関の指定
1件

市道路線認定
1件

市道路線廃止
1件

補正予算
4件

人事案件
3件

すべて原案
どおり可決



議案第94号

常陸大宮市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例

コミュニティ施設等の使用料等の額を見直し、同種施設における使用料等額の均衡を図るものです。

施行期日 令和3年4月1日

議案第95号

常陸大宮市職員の特殊勤務手当に関する条例及び常陸大宮市国民健康保険美和診療所職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症に係る支給の特例措置として、国の取扱いに準じ感染症防疫作業手当及び感染症接触手当を令和2年4月に遡り支給するものです。

施行期日 公布の日から施行し、令和2年4月1日から適用

議案第100号

常陸大宮市都市公園条例の一部を改正する条例

西部総合公園テニスコートをハードコートから砂入り人工芝コートに改修することに伴い、利用料金を改定するものです。

施行期日 令和3年4月1日



議案第118号

指定管理者の指定について

常陸大宮市大宮運動公園など6施設の管理を、常陸大宮市体育協会へ指定するものです。

指定期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで 5年間

議案第116号

指定管理者の指定について

大宮自然公園など11施設の管理を、常陸大宮市造園業グループへ指定するものです。

指定期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで 5年間



常陸大宮市大宮運動公園



大宮自然公園

令和2年第4回定例会議決一覧

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果
議案第92号	専決処分の承認を求めることについて (常陸大宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例)	—	承認
議案第93号	令和2年度那珂地方公平委員会特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第94号	常陸大宮市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例	総務	可決
議案第95号	常陸大宮市職員の特殊勤務手当に関する条例及び常陸大宮市国民健康保険 美和診療所職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第96号	常陸大宮市税外諸収入の滞納金督促手数料及び延滞金徴収条例等の一部を改正する条例	総務	可決
議案第97号	常陸大宮市山方農村集落多目的共同利用施設の設置及び管理に関する条例等 の一部を改正する条例	総務	可決
議案第98号	常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第99号	常陸大宮市営グラウンドの設置及び管理に関する条例	経済建設	可決
議案第100号	常陸大宮市都市公園条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第101号	常陸大宮市火災予防条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第102号	財産の取得について（パーソナルコンピュータ）	—	可決
議案第103号	友好都市協定の締結について（宮城県蔵王町）	—	可決
議案第104号	指定管理者の指定について（おおみやコミュニティセンター）	総務	可決
議案第105号	指定管理者の指定について（常陸大宮市大宮農村環境改善センター）	総務	可決
議案第106号	指定管理者の指定について（常陸大宮市山方農林漁家高齢者センター）	総務	可決
議案第107号	指定管理者の指定について（道の駅みわ）	経済建設	可決
議案第108号	指定管理者の指定について（常陸大宮市緒川物産センター「かざぐるま」）	経済建設	可決
議案第109号	指定管理者の指定について（常陸大宮市大宮ふれあい農園）	経済建設	可決
議案第110号	指定管理者の指定について（くりえーとセンター大宮）	経済建設	可決
議案第111号	指定管理者の指定について (常陸大宮市山方リフレッシュふるさと推進施設・常陸大宮市山方森林科学館)	経済建設	可決
議案第112号	指定管理者の指定について（常陸大宮市山方自然生態観察施設淡水魚館）	経済建設	可決
議案第113号	指定管理者の指定について（常陸大宮市花立自然公園）	経済建設	可決
議案第114号	指定管理者の指定について（常陸大宮市やすらぎの里公園）	経済建設	可決
議案第115号	指定管理者の指定について（辰ノ口親水公園）	経済建設	可決
議案第116号	指定管理者の指定について（大宮自然公園ほか10施設）	経済建設	可決
議案第117号	指定管理者の指定について（西部総合公園）	文教福祉	可決
議案第118号	指定管理者の指定について（常陸大宮市大宮運動公園ほか5施設）	文教福祉	可決
議案第119号	指定金融機関の指定について	—	可決
議案第120号	市道路線の認定について（11213号線ほか4路線）	—	可決
議案第121号	市道路線の廃止について（21088号線ほか2路線）	—	可決
議案第122号	令和2年度常陸大宮市一般会計補正予算（第9号）	予算決算	可決
議案第123号	令和2年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
議案第124号	令和2年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第3号）	予算決算	可決

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第125号	教育委員会委員の任命について（上大賀 宮本亜希子氏）	—	同意
議案第126号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（岩崎 金子正平氏）	—	同意
議案第127号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（上小瀬 井樋代里子氏）	—	同意
議案第128号	令和2年度常陸大宮市一般会計補正予算（第10号）	予算決算	可決

◆ 賛否の分かれた議案等

議案 番号	件名	議決 結果	議員名																	
			倉田稔之	坪司一功	高村博英	黒部明彦	小原欣也	岡崎弘史	三次繁輝	坂本和男	富山道夫	大貫敬太郎	小森敬太郎	吉川美保	武石寿長	高村和郎	淀川茂樹	掛札行雄	秋山信夫	金子卓
議案 第92号	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	⊗	○	○	○	○	○	○	●
請願 第R2-3号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する助成制度の創設を求める請願書	不採択	●	●	○	●	●	●	●	欠	●	●	一	●	●	●	●	●	●	○
陳情 第R2-3号	自家増殖を原則禁止とする種苗法「改正」の慎重審議を求める意見書提出を求める陳情	不採択	●	●	○	●	●	●	●	欠	●	●	一	●	●	●	●	●	●	○

○：賛成 ●：反対 ✖『—』：議長は採決に加わりません。

令和2年度補正予算

会計名	補正額
一般会計（第9号）	3億2,636万円
国民健康保険特別会計（第3号） 事業勘定 診療施設勘定	178万円 88万円
介護保険特別会計（第3号）	539万円
一般会計（第10号）	1,357万円



主な内容

一般会計（第9号）

●小中学校空調設備整備事業 **2億2,623万円**
市内小中学校の特別教室に空調設備を整備します。

一般会計（第10号）

●ひとり親世帯臨時特別給付金 **1,341万円**
長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯の生活を支援するため、臨時給付金を支給します。

総務

議案第94号

常陸大宮市コミュニティセンターの設置及び

管理に関する条例等の一部を改正する条例

Q おおみやコミュニティセンターほか9施設の使用料等額を統一の見直すことによる影響について

A 本市コミュニティ施設等の利用料を统一的に設定することで、これまでより全体的には減額、一部が増額となります。また、応分の負担から使用料を新たに設定する施設があります。このほか、統一的な減免基準を今年度末までに策定する予定です。



おおみやコミュニティセンター

◎委員長
○副委員長

◎吉川 美保

○岡崎 欣也

金子 卓

淀川 茂樹

坂本 繁輝

倉田 稔之

議案第97号

常陸大宮市山方農村集落多目的共同利用施設の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例

Q 6施設の管理方法を指定管理者制度から直営管理に変更する理由と管理の仕方について

A 施設の所管部署や指定管理者との協議により、使用者の減少や利用者が限定されていることから直営化するものです。また、施設の管理については、関係者と協議し適切な管理に努めます。

議案第106号

指定管理者の指定について

(山方農林漁家高齢者センター)

Q 山方農林漁家高齢者センターの指定管理者とする(公財)常陸大宮市振興財団の組織と新たに設定される使用料の見込額、指定管理料の削減見込額について

A 正職員2名、契約職員1名、臨時職員2名の計5名です。

令和3年度の使用料見込額は約15万円を見込んでいます。また、指定管理料は、5年間で約1500万円の削減を見込んでいます。

議案第98号

常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

Q 今回の条例改正に伴い、国保税の収入は、どれくらい変動があるのか

A 個人事業主や農家などの被保険者が対象となり、約840人で、約700万円程度の税収減になる見込みです。

議案第100号

常陸大宮市都市公園条例の一部を改正する条例

Q 西部総合公園テニスコートの改修内容は

A 今年度と来年度にかけて3面ずつ6面改修します。来年度行う3面については、2面と1面に分かれており、条件が悪いため今年度よりも費用がかかる見込みです。

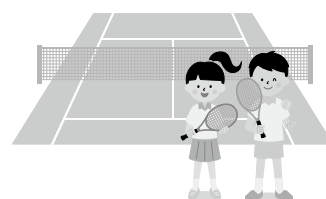
議案第117号

指定管理者の指定について (西部総合公園)

Q 施設の修繕の支払いは、金額によって市と指定管理者で決めているのか

A 50万円を超える修繕は、文化スポーツ課との協議が必要となりますが、基本的には、50万円以下の簡易な修繕は体育協会で行うことになります。

文教福祉



◎委員長
○副委員長

◎三次 弘史

○富山 和男

掛札 行雄

武石 寿長

小森敬太郎

高村 功

経済建設

◎委員長
○副委員長

◎小原 明彦
○坪 司一
秋山 信夫

高村 和郎
大貫 道夫
黒部 博英

議案第111号

指定管理者の指定について

(山方リフレッシュふるさと推進施設・山方森林科学館)

Q 使用施設の利用状況と、これらの継続性については

A 昨年の実績で、パークアルカディアケビン村は、施設利用件数2163件、利用者数9622名、ふれあい交流体験館、レストラン山ゆりについては、お弁当の仕出しも含め4万5408人、プラネタリウム館では6278人、御城展望台は、752名、山方森林科学館は、5422名の利用があり、今後とも施設の利用を進めていきます。

議案第113号

指定管理者の指定について

(花立自然公園)

Q 適切な運営をされていれば、5年先も同じ指定管理者でずっと続けられるのか、見直しをする考えは

A 行政改革推進本部会議の中でそれぞれの施設ごとに継続か導入か、

議案第114号

指定管理者の指定について

(やすらぎの里公園)

Q やすらぎの里の費用対効果を考えた中で、指定管理料の算出方法はどのようになっているのか

A 過去4年間の収入の平均、歳出の平均を出し、歳入から歳出を引いた残りを指定管理料としています。



やすらぎの里公園

予算決算

議案第122号

令和2年度常陸大宮市一般会計補正予算(第9号)

Q 小中学校空調設備整備事業について、今後のスケジュールは

A 令和3年2月に契約を締結し、6月までに工事が完了する予定です。

Q 御前山支所庁舎改修工事の内容は

A バリアフリーに対応するためエレベーターを設置します。また、1階、2階のトイレを全面改修します。

Q 廃棄物不法投棄監視カメラの設置箇所の詳細は

A 基本的には国県道付近から市道への入口付近に設置を考えています。具体的には通称ビーラインの入口ほか数箇所に設置をしていきます。

Q 大宮自然公園等の指定管理者を1つにした理由と、なぜ指定管理料の増額になったか

A 2つの団体より1つにした方が管理しやすいために決定しました。また、管理料の人件費と点検料金の増額によるものです。

◎岡崎 行雄
○金子 卓也
秋山 信夫
淀川 茂樹
高村 和郎

武石 寿長
吉川 美保
大貫 道夫
富山 和男
坂本 繁輝
三次 弘史

◎委員長
○副委員長
小原 明彦
黒部 博英
高村 功
坪 司一
倉田 稔之

あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
請願第R2-3号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する助成制度の創設を求める請願書	全日本年金者組合常陸大宮支部 支部長 篠田 栄子 ほか1,874名	高村 功卓 金子 卓	文教福祉	不採択

陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
陳情第R2-3号	自家増殖を原則禁止とする種苗法「改正」の慎重審議を求める意見書提出を求める陳情	堀江 鶴治 ほか1名	経済建設	不採択

討論

請願第R2-3号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する助成制度の創設を求める請願書

✿ 討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

反対

富山 和男 議員

この請願は、国による加齢性難聴が認知症発症などを引き起こす原因であるかの医学的な検証結果がまだ出されていないこと、また市では財政難の中、補助金は広益性・公平性があるものに使うことを考えると、今回の請願内容は個人的なものになってしまうのではないのか。難しい状況であると思慮します。

今後も、国の状況を注視することが賢明と判断したところです。以上、反対討論といたします。

賛成

高村 功 議員

わが国の補聴器所有者は14.4%と極端に低くなっています。補聴器は高額で、年金で暮らす高齢者は利用が困難です。欧米では手厚い公的補助をしており、イギリスで47.6%、フランスでも41.0%です。近年の研究では、うつや認知症の危険因子となることが指摘され、厚労省も関連の研究を行っています。

超高齢化社会を迎え、補聴器は生活の質を落とさずに健やかに過ごせ、医療費の抑制にもつながります。答弁では「国や近隣市町村の動向を注視しつつ、調査・研究していきたい」とのことで、財政が厳しいからやらないとは言っていないと聞いています。

加齢性難聴は、耳が聞こえずに人生を終わらざるを得ない哀しい現実です。今回、全日本年金者組合常陸大宮支部は1874名の署名を添えて提出いたしました。賛同を求めて賛成討論といたします。

陳情第R2-3号 自家増殖を原則禁止とする種苗法「改正」の慎重審議を求める意見書提出を求める陳情

反対

坪 司一 議員

本陳情について経済建設常任委員会において第3回定例会より継続審査し、改正の趣旨や自家増殖制限の農家に対する影響などについて慎重に議論を進めてきましたが、11月19日、衆議院本会議で通過後、12月2日、改正種苗法が参議院本会議で可決・成立となり、本陳情が求める「慎重審議を求める」という願意は実現できないものと考えます。以上の理由から、陳情第R2-3号自家増殖を原則禁止とする種苗法「改正」の慎重審議を求める意見書提出を求める陳情に対し、反対討論といたします。

賛成

金子 卓 議員

陳情は、種苗法改正で自家増殖が原則禁止となり、許諾料を払わなければならなくなり、農家に新たな負担が発生すると訴えています。

議会は、陳情者の訴えを真摯に受け止め、内容を十分に審査して結論を出さなければならないと考えます。しかし、改正種苗法が成立してしまったので、この陳情は意見書を出さない「趣旨採択」とすべきと考えます。以上、賛成討論といたします。

採決の結果、いずれも賛成少数で不採択となりました。

令和2年第5回臨時会議決一覧

(令和2年11月25日開会)

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第91号	令和2年度常陸大宮市一般会計補正予算(第8号)	予算決算	可決

一般質問

市政を問う

今回9人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。

※今回も一般質問では、新型コロナウイルス感染防止のため、
マスクを着用して登壇しました。

吉川 美保 議員 P 10

◇教育行政について ほか

富山 和男 議員 P 11

◇新型コロナ対応について ほか

金子 卓 議員 P 12

◇東海第二原発について ほか

大貫 道夫 議員 P 13

◇令和3年度予算編成等について ほか

高村 功 議員 P 14

◇市政への基本姿勢について ほか

高村 和郎 議員 P 15

◇住まいと暮らしの環境づくりについて ほか

小原 明彦 議員 P 16

◇コロナ禍における取り組みについて ほか

倉田 稔之 議員 P 17

◇ひたまるアプリについて ほか

三次 弘史 議員 P 18

◇人口減少対策について ほか

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一般質問とは...

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し新規政策を提言する議員の重要な活動です。

吉川 美保

議員



外国語教育 小学校からの手厚い 取り組みは

教育長／ICTとALTを活用して
コミュニケーション能力の育成を図る

グローバル社会の中で将来活躍できるように、我々には早いうちから英語を勉強させて話せるようにさせたいと考えている保護者は多いと思います。手厚い取り組みを期待しています。手厚いとお伺いします。

教育長

令和3年度からG I G

Aスクール構想の推進により1人1台の端末が導入されます。端末を活用した取組例として、コミュニケーションツールとしてのほかの学校や地域、海外との交流学習をしたり、一人一人の習熟度に応じた学習問題を提示したりすることが考えられます。また、児童・生徒がA L T等と積極的にコミュニケーションを図る場や時間を意図的に設定し、環境構成を一層工夫することも考えています。本市としてはI C TとA L Tの両方を活用しコミュニケーション能力の育成を図ることができるよう努めていきます。

教育長

境町では文部科学省か

先進地（境町）の取り組みに関する見解を伺います。

ら教育課程特例校の指定を受けて、特別な教育課程を編成しています。先進的な取り組みと感じています。本教育委員会としては、外国語以外の科目についても目を向けて児童生徒の全体的な学力向上が図れるよう学校と連携していきます。

市長

境町が進めるス

ーページグローバルスクール事業については大変素晴らしいと認識しています。本市におきましては、英語教育に重点を置か

を視野に入れ、推進委員会を設置してどのような形で進めれば学力向上に活かしていけるのか協議していきます。

かわまちづくり

計画事業について

建設部長／地元や多くの方々に関わりをもちながら構想を作る

計画を作るのには地元との関わりも必要と考えます。

建設部長

地域活性化の目標等を

生み出せるよう、地元で座談会を開催し多くの方々と関わりを持ちながら構想を作り、計画の素案を作成します。その後、野口地区か



野口地区那珂川大橋付近

わまちづくり協議会を立ち上げ、その中で地域の皆様や各スポーツ団体、地域民間事業者とワークショップを行い、さらに良い計画にまとめ上げていく考えです。

新型コロナウイルス・ 今後の対策と 課題について

政策審議監／
市内の経済・消費動向
等を調査し、需要喚起
対策等検討します

今は当たり前のように消
毒液で手を洗い、体温を測
り入室します。さらに、つ
くば市ふれあいプラザでは
二酸化炭素濃度を測り、3
密を避ける試みが進んでい
ます。今後の対策と課題を
伺います。

政策審議監

本市でも数
次の補正予
算を計上し、対策に取り組
んでいます。今後も県と連

富山 和男

議員



携を図り、医療崩壊を招か
ないよう万全を期すともも
に、市民への感染予防に関
する周知等、感染拡大防止
に努めていきます。国・県
の支援事業を注視し、市内
の経済・消費動向等を調査
し、需要喚起対策等につい
て検討します。

有機米（有機農業 と無農薬）の推進 について

産業観光部長／
人口減少対策につながる
よう有機農業の施策に
ついて調査研究します

市の農業を安全・安心な
有機栽培農産物の産地とし
て、「有機栽培の里」とし

て売り出すか伺います。

産業観光部長

付加価値の
高い有機農
業を目指す新たな人材や法
人の発掘、育成に視点を置
き、農業参入者の増加や雇
用の確保を図ることで地域
振興並びに人口減少対策に
つながるよう有機農業の施
策について調査研究します。

地域おこし協力隊 の募集について

地域創生部長／
移住定住へとつながる
関係人口の創出・拡大
を図ります

6業務で募集し、その協
力隊に対する期待度を伺い
ます。

地域創生部長

協力隊の募
集を行って
おり、一つは農業支援で奥
久慈の枝物やナス等、銘柄
産地指定の作物のPRや有
機農業への取組等、また、
竹林活用では新たな取組が
始まった地域もあり、地域
と連携した取組等移住・定
住へとつながる関係人口の
創出・拡大を図ります。

イノシシ捕獲・ 地域捕獲団体活動 支援について

産業観光部長／
有害鳥獣対策の
一層の充実を図り
ます

地域捕獲団体を組織して
の対応を伺います。

産業観光部長

新しい対策
は、農地を
守るために地域の団体に捕
獲活動をする仕組みについ
て構築を図っているところ
であり、所有する農地を自
ら守る意識の醸成や、有害
鳥獣捕獲隊の負担軽減にも
つながります。有害鳥獣対
策の一層の充実を図ります。



イノシシの箱わな

当市の原子力災害広域避難計画の実効性

市長／国の方針に基づき行動するのが自治体の責務

金子 卓

議員



確保③安定ヨウ素剤配布の手順の具体化④複合災害への対応」を記しています。来年の2月には策定してから3年目になりますが、それぞれについてどのような検討をしてきたのかお聞かせください。

市民生活部長

国・県および関係機関との協議などを通じて、課題等の解決策の検討を進めているところです。

当市は、平成30年2月に早々と避難計画を策定しましたが、内容は県の計画に基づいて、原子力災害時の避難先、避難経路や基本的な避難要領等を記述した計画に過ぎません。

避難計画の中、今後検討する課題に4項目（①避難行動要支援者の避難体制の整備②避難時の大型バスの

本当に実効性のある避難計画ができるとお考えなのでしょうか。今、新たにコロナウイルス感染症対策が複合災害に加わりました。

災害で那珂川に架かる橋が通行不能になった場合、避難の前提となる大型バス（200台）はどこから持

市長

つてくるのでしょうか。大型バスの確保、そして避難所の確保等、国・県、関係機関との協議や避難訓練等で解決するとお考えなのでしょうか。

避難計画については、実効性の有無を問うより、一自治体として実効性を高めることに力を傾注すべきです。本市は国に勝る知見を有しておらず、国の決定した方針に基づき、行動することが一自治体の責務であると考



東海第二原発

買物弱者対策としての「移動販売」の実施

地域創生部長／令和3年度移動販売実施の計画書が承認されました

移動販売は、過疎化・高齢化に加え、今般のコロナ禍のもとで、その必要性はますます大きくなっていると考えます。

当市での移動販売の空白地域をなくし、利用者の満足度を高めるために、市が一定の助成を行うことが大事です。また、県内各地で実施している一部スーパー等の協力も得ることも必要です。具体化を求めます。

地域創生部長

県と協議を進め、令和3年度の事業に向けて県・市・事業者（民間団体）と連携した移動販売実施の事業計画書が令和2年10月に承認されました。

その他の質問

・国民健康保険について

行政の責務・予算規模等は

市長／市民ニーズの全てを
市の役割として行うのは困難

市には財政計画があります。人口が減れば制度、税制改正等がなければ税収は減ります。起債残高については44市町村の中でトップクラスです。これらを踏まえながら予算編成、財政規模の視点も必要です。経費を見直し、スクラップアンドビルドをやっていたきたい。その中で財政規模をどうするか、官・民の役割分担も必要であります。民間は非常に力をつけております。その辺も踏まえ行政の責任等について伺います。

市長

市民ニーズや価値観の多様化、複雑化が進む現代において全てを市の役割として行うことは困難であります。そこで市が行うべきもの、民間で行った方が効率的なもの、さらには地域の特性を知る市民が取り組むべきものなどを整理したうえで、それぞれの役割分担の下、協力して行動することがますます重要になります。

また市の予算規模については、必要な事業を選択して計上した結果と考えます。令和3年度については、

常陸大宮駅周辺整備事業が本格化するなど、財政需要の増加が見込まれるところです。

成人年齢引き下げ後の成人式は

教育部長／
令和4年度以降も
対象年齢は20歳で実施

成人年齢引き下げは2022年4月からになり、成人式の取り扱いをどうするのか伺います。

教育部長

成人式については、時期やあり方に関して、法律による決まりはなく、これまで各自治体の判断により

実施されているところであります。本市としては、現在のところ令和4年度以降も引き続き成人式対象年齢を20歳として実施していく考えです。

新たな感染症への対応は

保健福祉部長／
随時県等と連携して
必要な対策を行う

感染症については、今までとは違う感染症が伝播する状況になっています。新型コロナウイルスだけでなく、次の感染症に備える必要があります。今後の感染症対策について伺います。

保健福祉部長

現在進められているマスク着用・咳エチケットと手洗いの実施や3密回避等、これらの感染症対策は、新型コロナウイルスに特化したものではなく、飛沫や接触が感染経路となるほかの感染症にも有効であり、新型コロナウイルス以外の感染症の抑制に効果があるものと考えられます。今後、新たな感染症の発生も考えられることから、感染症対策として消毒薬やマスク等の備蓄を継続して進めるとともに感染拡大時における医療体制の確保などの重要な課題について、所管する県や保健所等と連携し、随時、必要な対策を行ってまいります。

大貫 道夫

議員



高村 功
議員



先駆けて新施策を 採り入れ、 当市から発信は

市長／
家庭負担の継続的な低減を検討

人口流出を抑え、子育てに優しい街づくりの観点から①新1年生へのランドセル支給②学校給食費の無償化・軽減③国保税の均等割の廃止・軽減などをこの間求めてきましたが、市長の考え方は。

市長

少子化の最大の原因は国民の貧困化にあり、子育て支援の急所は、家庭における費用負担の軽減にあると考えています。併せて子育て環境を整備し、満足感を高めることが人口減少を克服する最大の鍵です。しかし、財政上の制約は当然あり、施策の実効基準は近隣自治体との比較における優位性と考えています。

必要なことは、先駆けて新しい施策を採り入れ、当市から近隣市町村に発信することであり、それが新市長への期待だと思っていますが、考えを伺います。

市長

今後の展開については、出産祝い金をはじめとする一時的効果の施策の見直しと、保育料や医療費など家庭負担を継続的に低減させる施策の検討になろうかと考えています。

水道基本料金 引き下げと 水量設定の変更は

上下水道部長／
適切な料金水準と体系
を検討していきたい

水量設定は常陸太田市、水戸市は1カ月8m³、ひたちなか市は5m³ですが、当市の10m³の根拠について伺います。

上下水道部長

設定に当たっては、将来の水需要や収益的支出の必要額、資本費用等を推計し、また使用者の世帯構成などを勘案し、日本水道協会の算定要領を参考に設定しています。

平成30年度県民生活環境課統計によりますと、当市の加入金は13ミリ21万1千円と高額で、ひたちなか市や大子町の約3倍となっていますが、その認識は。

上下水道部長

近隣市町村との比較については、那珂市が本市の約3分の2、水戸市では5分の1となっており、本市は高い加入金という状況で認識しています。

その他の質問

- ・介護保険料について
- ・諸課題について

高い水道料が生活を圧迫しているという声が聞かれます。基本料金1810円を引き下げ、水量を現行10m³から5m³に変更し、軽減を図るべきと考えますが。

上下水道部長

高齢者世帯や少数世帯では、基本水量の10m³まで使用されない方もいます。基本水量を減らし、料金を引き下げる設定もありますが、基本水量以上に使用するみなさんに、その分を負担していただく料金設定が必要になると考えられます。現在策定中の水道事業経営計画の中でも、適切な料金水準と料金体系を検討していきたいと考えています。

市道の認定と管理は

建設部長／道路の位置づけにより

市道の状況は多種多様に見受けられますが、どのような条件（要件）のもとで認定し、限られた年間予算の中で管理しているのか伺います。

建設部長

認定は幹線市道（1級・

2級）、一般市道、その他の市道となり、道路の位置づけにより管理しています。具体的には、市内事業者へ発注の除草委託や道路維持補修委託などであり、地域住民協力による除草等の道路愛護作業などを予算内で実施しています。

市道の中には除草等を利用する人が共同で対応したり、隣接する耕作者が除草や土砂払いも含め、管理しているケースも見受けられます。高齢化が進み管理が難しくなっている状況への対応を伺います。

建設部長

道路維持の予算確保が

難しくなっていく状況を踏まえ、地域ぐるみでの協力をいただくことも視野に入れ、過疎地域の市道維持に寄与できるか検討していく考えです。

私道の関わり方は

建設部長／私道の管理者と協議・検討

私道の利用者が不安視しているのは、将来、自然災害等により、大きな被害を受けたときの災害復旧や大規模修繕にあるといえます。これらに対し、一定範囲（条件）を取り決めた中で、市が責任を持つて対応することが望まれますが、見解を伺います。

建設部長

原則、所有者または利用者

が保全すべきと考えています。公平性の観点を重視しながら、緊急性や危険性などの応急的な対応は現状を踏まえ、関係部局や各種関係機関とも協力・連携しながら、私道の管理者と協議検討したいと考えています。

法教育の取り入れは

教育長／学校と協議・検討

いじめは場合によって強要罪、名誉毀損罪などの刑法犯に該当し、ネット上での中傷で損害賠償を請求されたケースもあるといえます。学校にも一般社会の法

教育長

規範が適用されることから、学校の授業に弁護士を含む関係者による法教育を取り入れる検討が必要と考えますが見解を伺います。

いじめという行為は、法を犯すものであることを子供たちに認識させていくことは大切だと考えています。法的な側面から、いじめ問題を考えるっていくことができる法教育をどのような形で学習の中に位置づけることができるか、学校と協議・検討していきます。

高村 和郎

議員



小原 明彦

議員



コロナ禍における 取り組みについては

消防長／関係部局と連携し
対応していきます

給食費、上下水道料金等になります。

感染拡大の状況下また、大規模災害の備えとしても有効なテレワーク導入への今後の取り組みについて伺います。

総務部長

総務省が行うテレワ

市の納付金関係の支払いに対し市民へのサービス向上、また新しい生活様式における接触機会の軽減にもつながるキャッシュレス化の推進について伺います。

総務部長

令和3年4月1日より、スマートフォンを使用したキャッシュレス決済を導入する予定です。対象は市税、保育所及び幼稚園の

スマホの文字画面操作で、救急、火事等、通報ができるNET119緊急通報システムの聴覚や言語に障碍のある方への周知について伺います。

消防長

運用開始当初、関係部

局に周知を依頼し消防本部で登録実施してきましたが、今後は更に関係部局と連携しながら対応していきます。

農業振興については

産業観光部長／
検討を重ねていきます

イノシシによる被害対策について、防護柵の設置には経済的支援、また高齢による身体的負担にはマンパワの支援等も必要と考えますが、今後の被害対策強化として、補助事業の拡充について伺います。

産業観光部長

農作物の被害相談は依

然として多い状況にあり、今後、防護柵の購入経費に係る補助金の見直しや、人的支援などについて検討を重ねていきます。

耕作放棄地や荒廃地につながる休耕地利用の現状や今後の利用の推進について伺います。

産業観光部長

休耕地は年々増加傾向にあり、

今後は農地利用意向調査の結果や空き家バンク制度等も活用し、茨城県や企業、個人農業者に対し、情報提供や関係者との連携を図っていきます。

ドローンによる農薬散布

や農機の自動走行、戦略的な農作物の重要予測等、大幅な労働時間の削減や品質

産業観光部長

農林水産省のスマート

の向上、生産性の向上も図られる、スマート農業の本市における推進と展望について伺います。

スマート農業
：省力化・精密化や高品質生産等、農林水産省で推進している新たな農業形態。



市内で実施されているスマート農業環境制御システムによるセンサーやカメラ

倉田 稔之

議員



ひたまるアプリ画面

ひたまるアプリについて

政策審議監／今後も広く周知していきたい

10月末に運用が始まったひたまるアプリですが、市の新しい試みとしてよい評価をいただけているようです。その具体的な現状を知りたいと思います。

政策審議監

運用を始めてからのダウンロードが12月9日現在、約1584件。今後は掲載情報の充実、また最新情報の掲載など、より多くの市民の皆様にご利用いただけるよう利便性を高めていきます。

市内経済の現状について

市長／市内経済活性化の意識向上は、市民一人一人が能動かつ積極的に参画していただければ、常陸大宮市としての一体感も飛躍的に高まる

現在はコロナ禍であり、緊急に経済を喚起している状態ですが、市内に「経済を循環させよう」というようなメッセージを継続的に発信していくべきだと思います。これらについて、市長のお考えを伺います。

市長

議員ご提案の市内で経済を循環させようという意識喚起は、マクロ経済理論上も完全に市民の豊かさに直結するもので、大変素晴らしいと考えるところです。行政の立場として、どのような形で機運醸成ができるか、早急に検討し実現に向けて努力していきます。

コンサルタントについて

市長／職員を成長させることによって力をつける体制にしていきたい

市の将来をどうするかという基本的なことをコンサルに頼るということが、

市長

今後はコンサルタントを適切に活用する見識を持った職員の育成に努めるとともに、それぞれ専門分野に精通した人材の登用や地域人材の参画も含め、市民参加型の計画策定に努めていきたいと考えています。

そもそもおかしいのではと思っています。優秀な人材は市内、市内にたくさんいます。その人たちを何らかの形できちんと参加させて、常陸大宮ならではの地元をしっかり根差したアイデアや企画や計画をつくるべきです。このように考えますが、今後のコンサルタントの活用について、市長のお考えを伺います。

三次 弘史

議員



その他の質問

・新型コロナウイルス感染症対応について

人口減少対策について

市長／少子化に直接的な効果が期待できる取組を実施

少子化対策にどのように取り組むか伺います。

市長

結婚、出産、子育てと切れ目のない支援を行っていく中で、少子化に直接的な効果が期待できる取組を積極的に実施することにより、少子化に歯止めをかけていきたいと考えています。

企業誘致活動の取組状況を伺います。

産業観光部長

誘致活動による雇用の確保は、人口減少対策としても有効な手段の一つ、企業のニーズ把握や造成適地調査等を実施し、造成の有無について総合的に判断していきます。

移住促進の取組状況を伺います。

地域創生部長

移住者への優遇措置として、住宅取得奨励金を交付し、市外からの転入世帯には20万円を加算しています。そのほか、お試し居住体験事業や茨城県等関係機関と連携し、移住セミナー、イベント等において移住相談、情報提供等に取り組んでいます。

行政ICTの推進について

総務部長／情報化に乗り遅れないよう取り組む

行政におけるデジタル化推進の現状と今後の展望を伺います。

総務部長

今年度、新たに導入したものは、ウェブ会議の機材を整備したほか、スマートフォンで手軽に市の情報を取得できる「ひたまるアプリ」の運用等です。また、マイナンバーカードに健康保険証や運転免許証の機能などが加われば、さらにデジタル化に拍車がかかります。今後、国から押印廃止の検討や住基システム等の

洪水被害対策について

統一を進める方針が示されており、デジタル化は一層進みます。

市長／平山橋の在り方について検討する

久慈川流域の洪水対策を伺います。

建設部長

現在、久慈川緊急治水対策プロジェクトが進められており、整備に向けた各種調査・測量等が実施されています。今後、整備の詳細設計、整備内容を決定し、地域への説明会の後、用地取得等を行い、順次工事に着手する計画です。

建設部長

公共施設災害復旧事業として、原形復旧を基本とする工事の準備を進めています。

洪水に強い橋へ架け替えるべきと考えますが、市長の考えを伺います。

市長

平山橋は、大雨により被災を繰り返しています。地域の実情や周辺道路網整備の状況を見極めつつ、架け替えに限らず様々な検討をしています。

報 告 研 修

茨城県市議会議長会議員研修会

期 日 令和2年11月16日（月）

場 所 小美玉市 四季文化館みの〜れ「森のホール」

[講演会]

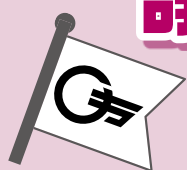
演 題：地方議会の役割とこれからの議会改革
～危機状況での議会議員の役割～

講 師：江藤 俊昭 氏

（山梨学院大学法学部政治行政学科教授）

出席者 高村 和郎 議員、小原 明彦 議員

議会来訪



那珂市議会 総務生活常任委員会

訪問日

令和2年10月21日（水）

視察内容

「道の駅常陸大宮（かわプラザ）について」



感謝状贈呈



●令和2年10月16日の茨城県市議会議長会定例会において、茨城県市議会議長会副会長として尽力されたことに対し、感謝状が贈呈されました。

淀川 茂樹 議員

本会議・各委員会の議員出欠状況

令和2年1月から令和2年12月までの間に開催された、本会議（定例会・臨時会）・常任委員会等（総務・文教福祉・経済建設・予算決算・広報広聴常任委員会及び議会運営委員会）・特別委員会（創生に関する調査特別委員会・議会改革推進特別委員会）の議員の出退（出席・欠席）状況をお知らせします。

（回数）

議 員 名	①本会議		②常任委員会等 ※注1)		③特別委員会 ※注1)	
	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席
倉 田 稔 之	19	0	22	0	2	0
坪 司 一	25	0	41	0	5	0
高 村 功	25	0	32	0	5	0
黒 部 博 英	25	0	48	0	7	0
小 原 明 彦	25	0	57	0	5	0
岡 崎 欣 也	24	1	35	3	5	0
三 次 弘 史	25	0	61	0	7	0
坂 本 繁 輝	20	5	36	4	7	0
富 山 和 男	25	0	34	0	5	0
大 貫 道 夫	25	0	51	1	5	0
小 森 敬 太 郎	25	0	※注2) 60	0	7	0
吉 川 美 保	25	0	51	0	7	0
武 石 寿 長	25	0	59	0	7	0
高 村 和 郎	25	0	※注2) 55	0	7	0
淀 川 茂 樹	25	0	※注2) 45	0	※注3) ー	ー
掛 札 行 雄	25	0	40	0	7	0
秋 山 信 夫	23	2	51	5	6	1
金 子 卓	25	0	27	0	7	0

※注1) ②と③の回数については、各議員の特別委員会、常任委員会及び議会運営委員会への委員就任状況により、委員会の開催日が異なるため、出席回数が異なります。

※注2) 予算決算常任委員会には、議長（該当委員会開催日に議長であった前淀川議長、小森議長）はすべて審査に加わりません。
また、該当委員会開催日に議会選出監査委員であった高村和郎議員 は予算決算常任委員会の決算審査に加わりません。

※注3) 特別委員会については、該当委員会開催日に議長であった前淀川議長は審査に加わりません。



寒くても元気に明るく



山方南小学校の5年生が考えてくれた標語です。

第1回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会 議	事 項
2月26日	金	本 会 議	開会、議案説明
3月 1日	月	休 会	議案調査
2日	火	本 会 議 予算決算常任委員会	議案質疑 補正予算
3日	水	本 会 議 常任委員会	補正予算採決
4日	木	常任委員会	
5日	金	常任委員会	
8日	月	予算決算常任委員会	予算審査
9日	火	予算決算常任委員会	予算審査
10日	水	予算決算常任委員会	予算審査
11日	木	休 会	議案調査
12日	金	本 会 議	一般質問
15日	月	本 会 議	一般質問
16日	火	休 会	議案調査
17日	水	本 会 議	委員会審査報告、質疑、 討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。

（第4回定例会の傍聴者は延べ25人でした。）

※今回も、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクを着用して傍聴していただきました。ご協力ありがとうございました。



マスコットキャラクター
ひたまる

表紙の言葉

冬の風物詩 氷の芸術 つらら

発行責任者 常陸大宮市議会議員
編集 広報広聴常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
T E L 0295-52-1111(代) 内線413
0295-53-0393(直)
F A X 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
U R L <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

編集後記

今年は今までに経験した事のない状況になりそうですが、そういう危機を乗り越えて来たのが人類の歴史であり、少し時間がかかるでしょうが、新しい仕組みや考え方が広まり、これまでは違った社会秩序や経済の世になつていくでしょう。大切なのは、危機感を持ちながらも、世の中を変えて行く高揚感を失わず、思いのままに生きる事だと思えます。よい年にしましょう。

副委員長 倉田 稔之